日本経済新聞　2015年6月11日（木）

女性経営者と福島巡り懇談

復興相

竹下亘復興相は10日、東京都内で福島県の女性経営者らと懇談した。福島の復興について「行政だけでは力不足。今こそ民間のノウハウが求められている」と述べ、期待を示した。女性経営者からは「福島に目を向けてほしい」「集落を再生させたい」などの声が出た。東京産業人クラブ女性部会が主催し、福島から23人、東京から31人の女性経営者が参加した。

復興庁は国が復興事業費を全額負担してきた従来の方針を転換し、2016～20年度は一部事業で地元自治体に負担を求める方針を示している。竹下復興相は「復興の目的は自立。いつまでも支援を続けるわけにはいかない」と改めて理解を求めた。

日刊工業新聞　2015年6月11日（木）

女性経営者に復興相が激励

東京産業人クラブ

東京産業人クラブ女性部会（佐川八重子会長＝桜ゴルフ社長）は10日、東京・竹橋のKKRホテル東京で福島県女性経営者プラザ（三田公美子会長）に加盟する約25人を招き、「福島・被災地の女性経営者の声を聞く」をテーマに6月特別例会を開催した。

来賓として招かれた竹下亘復興相は「福島は厳しい状況が続くが、必ず復興をやり遂げなければならない。大事なことは自立だ」と強調。

これに対し、福島県女性経営者プラザの監事を務める上石美代子郡山トラック運送社長は「これからも社員を守り、家族を守り、しっかり頑張りたい」と応えた。

あいさつする竹下復興相